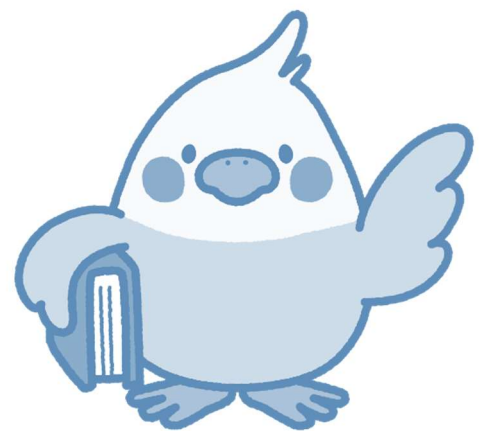




東京外国語大学
Tokyo University of Foreign Studies

ISEPTUFS 履修案内

2024 年 秋学期



1. ISEPTUFSって何？

1. 1 プログラムの目的

東京外国語大学には、交換留学プログラムとして、東京外国語大学国際教育プログラム（International Student Exchange Program of Tokyo University of Foreign Studies: ISEPTUFS）のコースがあります。

本プログラムは、学生相互の国際交流（自国と日本、自国と諸外国）を推進し、知的な交流を深め、国際性豊かな優れた人材を育成することを目的に「日本で学ぶ」有意義な機会を与えるものです。そして同時に、東京外国語大学がグランドデザインに明記する「IJ 共学」（日本人学生と留学生が共に学ぶこと）の推進力となるものです。本プログラムは 1998 年以来の歴史を持ち、2024 年には 27 年目を迎えました。

1. 2 ISEPTUFS 学生

ISEPTUFS は、本学と海外の大学の間で締結された協定に基づき、本学が受け入れた交換留学生のための教育プログラムです。3 カ月以上～1 年以内の期間在学する交換留学生を対象としています。派遣元大学で大学院に所属している学生は、入学申請時に学部レベルのコースと大学院レベルのコースのどちらかを選択できます。大学院レベルのコースの ISEPTUFS 学生は、学部レベルの学生が履修できる科目に加え、大学院の科目も履修できます。

1. 3 プログラムの特徴

ISEPTUFS には以下のような特徴があります。

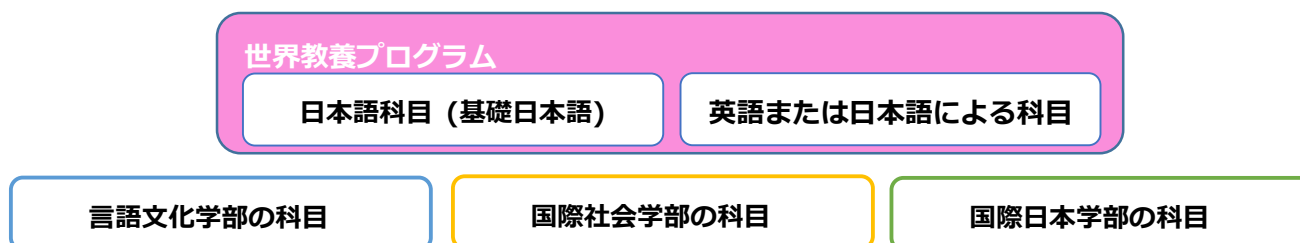
- (1) 東京外国語大学に設置されている 28 地域言語を活かして、各学生が母語で指導教員から指導を受けられます。
- (2) 本学の言語文化学部・国際社会学部・国際日本学部の科目を履修することができ（一部、例外があります）、日本学・国際研究の専門科目をはじめとした多様な科目を履修することができます。
- (3) ISEPTUFS 学生が履修する科目は、「日本語科目」を除き、日本人学生も授業に参加するので、日本人学生と友達になれるよい機会になります。

上記のような特色を活かした ISEPTUFS は、「IJ 共学」理念の実現に向けた、東京外国語大学の大きな特長です。

2. 交換留学プログラム

2. 1 履修可能な科目について

ISEPTUFS 学生は、それぞれの言語能力や希望に応じ、本学のすべての授業を履修することができます（一部、例外があります）。本学の学部授業は、つぎの4つグループからなっています。



1. 世界教養プログラム

皆さんの多くが学ぶ「日本語科目」、「英語による科目」などが含まれます。講義の一部は英語で行われています。なお、世界教養プログラムの授業のうち専攻言語 I~III というカテゴリーの授業は履修することができません。

2. 言語文化学部の科目

言語文化学部は、言語学、言語教育学、コミュニケーション論、多言語多文化論、世界の各地域の文学、思想、芸術などを学ぶ学部です。一部の授業は英語で行われています。

3. 国際社会学部の科目

国際社会学部は、国際関係論、政治学、経済学、世界の各地域の政治・経済・社会・歴史などを学ぶ学部です。一部の授業は英語で行われています。

4. 国際日本学部の科目

国際日本学部は、日本の政治・経済・社会・歴史、日本の文学・文化、日本語などを学ぶ学部です。交換留学生は、原則として「概論科目」「専門科目」「専門日本語科目」のみ履修が可能です。（「協働実践科目」・「導入科目」は履修できません。）一部の授業は英語で行われています。

2. 2 履修できない科目

以下の科目は原則として履修することができません。

- (1) 専攻言語 I~III 例：英語 I, 中国語 II
- (2) 国際日本学部の協働実践科目（19J1001~19J1002、19J3001~19J3003）、導入科目（19J2001~19J2005）
※「概論科目」、「専門科目」、「専門日本語科目」は履修可。
- (3) 卒業研究演習・卒業研究
- (4) 教職科目
- (5) 英語 A（GLIP 英語科目=“Interactive English”という名称の科目）
- (6) スタディーツアー（国外で実施されるもの）
- (7) ショートビジット
- (8) 就業体験
- (9) 修士論文修士研究ゼミ（大学院レベル）※時間割コード: 60****, 61****, 62****, 63****
- (10) 世界言語社会専攻 Peace and Conflict Studies コースの科目（大学院レベル）
※時間割コード: 52****, 550200、551200、551201
- (11) 博士課程（博士後期課程）総合国際学研究科のすべての科目 ※時間割コード：7*****
- (12) 授業担当教員の許可を得ていない科目（GLIP 英語開講の科目を除く）

3. 履修について

3. 1 日本語科目（JLPTUFS）

日本語力を高めたい ISEPTUFS 学生は、世界教養プログラムのなかの基礎日本語「日本語総合・技能」の科目を履修します。これらの授業は、「全学日本語プログラム（**Japanese Language Program of Tokyo University of Foreign Studies: JLPTUFS**）」として、提供されています。本プログラムは、日本語能力およびニーズに応じて編成されています。詳細は以下の URL をご覧ください。

https://www.tufs.ac.jp/student/international_student/Japanese_Program.html

【プレイスメントテスト】

履修希望者は、9 月 9 日~9 月 16 日に行われるオンラインプレイスメントテストを必ず受けてください。成績によって、レベル（100~700 または超級）が割り振られます。原則として割り振られたレベルの科目を履修してください。ただし、プレイスされたレベルより 1 つ上または 1 つ下のレベルの科目については、自分の判断で自由に履修できます。総合と技能で違うレベルの科目を履修しても構いません。

【受講可能コマ数】

日本語科目は履修できるコマ数に制限があります。注意してください。

100~600 レベルの学生 **最大 6 コマまで（厳守）** 700 レベルの学生 **3 コマ程度推奨**
超級の学生 履修不要（3 コマまで履修可能）

3. 2 日本語科目以外の科目

皆さんは、①世界教養プログラム、②言語文化学部、③国際社会学部、④国際日本学部（「協働実践科目」・「導入科目」を除く）の科目を履修することができます。このうち、主に履修するのは、①②③④のなかに含まれる【英語による科目】です。履修を希望する授業は、原則として、9月30日～10月7日の履修登録期間に履修登録を行い、第一回目の授業に出席し、担当の先生に、履修の許可をもらってください。

英語による科目
グローバル人材育成プログラム（GLIP） https://www.tufts.ac.jp/student/lesson_course/program/glip/ 上記 HP を参考にしてください。「英語による科目」のリストに、「教養日本力科目」の授業も含まれています。日本語、日本語教育、日本文化、日本社会、日本経済などを、英語で学ぶ科目群です。講義型の科目や、日本を題材にリサーチやプレゼンテーションを中心に行う科目など、多数の「日本を学ぶ」授業が開講されています。
言語文化学部・国際社会学部・国際日本学部その他日本語で行われている科目
講義を理解するのに十分な日本語力がある場合、日本語による開講授業を履修することができます。世界教養プログラム、言語文化学部、国際社会学部、国際日本学部等の授業を検索する際は、シラバスの「開講学部」で対象を絞って検索してください。同じ時間、同じ教員で複数の時間割コードが確認できた場合、「19」で始まる7桁または8桁の時間割コードで履修登録をするようにしてください。
大学院での授業について
大学院レベルの ISEPTUFS 学生は、学部レベルの授業に加え、Peace and Conflict Studies コース以外の大学院（修士）レベルの授業も受講することができます。博士課程（博士後期課程）の授業は大学院（博士）レベルの ISEPTUFS 学生も受講することはできません。（学部レベルの学生は大学院レベル（博士・修士）の授業を受講できません）
ICL プロジェクト（Intercultural Collaborative Learning）について
学部レベルの ISEPTUFS 学生を対象とした、国際的な学修体験の多様化と国・地域・大学を超えた学生ネットワークの形成・拡大を図り、国際性を重視し世界共通の課題の解決に挑む新時代のグローバル人材の育成を目指すプロジェクトです。東北大学、信州大学、大阪大学、神戸大学の4大学が提供する ICL 科目を履修することが可能です。取得した単位は本学の単位として認定されます。詳細は留学生課からの案内を参照してください。（大学院レベルの ISEPTUFS 学生は受講できません。）

3. 3 授業検索の方法

以下のウェブサイト「シラバス検索」で興味のある授業を検索することができます。
詳しい検索の方法は、11 ページ以降を参照してください。

<https://gakumu-web1.tufts.ac.jp/portal/Public/Syllabus/SylSearchMain.aspx>

3. 4 履修登録の方法（全科目共通）

- ① オンラインアカウント講習会を受講し、履修登録期間開始までにユーザーアカウントを受け取ります。（オンラインアカウント講習会については、履修登録期間までに担当者よりメールで連絡が来ますので指示に従ってください。）
- ② 履修登録期間に、受講したい科目を登録します。履修登録の方法については、11 ページ以降をご確認ください。

【履修登録期間】	2024 年 9 月 30 日（月） 10:00 ～ 10 月 7 日（月） 16:59
【履修登録修正期間】	2024 年 10 月 8 日（火） 10:00 ～ 10 月 14 日（月） 16:59
【履修中止手続期間】	2024 年 10 月 22 日（火） 10:00 ～ 10 月 23 日（水） 16:59

※時間は変更の可能性あり

4. 履修例

4. 1 バランスのよい履修計画をたてましょう

- (1) 日本語を学ぶ日本語科目を 3～6 コマ、日本人学生とともに日本や世界を英語や日本語で学ぶ講義科目を 2～5 コマ履修するのが標準です。開講科目のリストをよく見て、履修計画をたてましょう。
- (2) 留学ビザの要件および交換留学生の要件として、最低 **7 コマ** もしくはそれ以上の履修が必要です。

4. 2 履修例

（履修例 1）日本語科目を週 6 コマ履修する学生（300 レベル）

	月	火	水	木	金
1		日本語総合-3		日本語総合-3	
2	日本語総合-3		日本語総合-3		日本語総合-3
3	日本語技能 漢字 3	*翻訳・通訳入門			
4	*China's Economic Reform and Globalization		*Intercultural Communication	*日本語学	
5					
6					

* のついた科目は英語で行われる。

上記学生は週に 10 コマ履修しており、留学ビザの要件および交換留学生の要件（7 コマもしくはそれ以上）を満たしている。

(履修例 2) 日本語科目を履修しない学生

	月	火	水	木	金
1					
2		*Topics in Japanese Wartime Film and Society			*Japanese Intellectual History
3		*International Law I	*近代アメリカ文学Ⅱ	*Modern and Contemporary Japanese Literature B	
4	*Common ground: Cultural differences and human similarities	*日本近世史と江戸の文化	*Naturalism and the Emergence of Human Rights Discourse in Japan		*Topics in Greek & Roman Myths
5				*Topics in World Geography 2	
6					

*のついた科目は英語で行われる。

上記学生は週に 10 コマ履修しており、留学ビザの要件および交換留学生の要件（7 コマもしくはそれ以上）を満たしている。

5. 成績・単位認定について

5. 1 成績

東京外国語大学の成績システムは下記のとおりです。

評価	S	A ⁺	A	A ⁻	B ⁺	B	B ⁻
点数	90~100	87~89	83~86	80~82	77~79	73~76	70~72
評価	C ⁺	C	C ⁻	F			
点数	67~69	63~66	60~62	0~59			

最高点 = 100, 合格最低点 = 60

5. 2 成績に関する問い合わせ

通知した個別の成績評定に間違いがあるのではないかと考えられる場合は、留学生課で定めた期間中に留学生課を通じて関係教員に問い合わせをすることができます。その際には具体的にどのような理由で成績が間違っているのではないかと考えたかを記入してください。また、成績に関する問い合わせを行った結果、回答に疑問点が残る場合は、問い合わせの回答の交付から 1 週間以内に、留学生課を通じて成績に関する異議申し立てをすることができます。(ただし、単位互換制度を利用して履修している他大学の科目については、成績に関する問い合わせおよび異議申し立てはできません。)

成績に関する問い合わせおよび異議申し立ての手続き方法については、留学生課に問い合わせてください。

5. 3 単位の認定

履修登録して履修した授業については、成績証明書が発給されます。東京外国語大学で履修した単位は次のように認定します。

講義科目		2 単位
言語科目		1 単位
日本語科目	日本語総合 101, 201, 301, 401, 501	5 単位
「日本語総合・ 日本語技能」	日本語総合 601	3 単位
	日本語総合 701	2 単位
	日本語技能	1 単位

成績証明書は交換プログラム終了後、在籍大学にお送りします。(なお、ICL 科目を履修した場合は成績証明書の発給に通常より時間がかかります。) 本学が認定した単位が、皆さんの派遣元大学で、卒業・学位授与に必要な単位として認定されるかどうかは、派遣元大学の判断によります。

5. 4 試験に関わる規定

試験および課題の提出において不正行為を行った場合、懲戒処分の対象となり、履修しているすべての科目の成績が不合格になります。

6. 学年歴・授業時間・指導教員・科目アドバイザー

6. 1 学年歴 2024 年度/2025 年度

	期 間	集中講義
秋学期	2024 年 10 月 1 日～2025 年 1 月 27 日	
冬学期	2025 年 1 月 28 日～2025 年 3 月 31 日	2025 年 1 月 28 日～2025 年 2 月 7 日
春学期	2025 年 4 月 1 日～2024 年 7 月中旬	
夏学期	2025 年 7 月中旬～2025 年 9 月 30 日	2025 年 7 月中旬～2025 年 9 月中旬

- (1) 夏学期、冬学期の授業は 1～2 週間程度の集中講義です。必ずしも履修する必要はありません。
- (2) 在籍期間が 2025 年 1 月までの学生は冬学期の授業を履修することはできません。在籍大学の規定により受講する必要がある場合は在籍大学からの依頼書を持って、2024 年 11 月 30 日までに留学生課に相談してください。
- (3) 在籍期間が 2025 年 7 月までの学生は夏学期の授業を履修することはできません。在籍大学の規定により受講する必要がある場合は在籍大学からの依頼書を持って、2025 年 5 月 31 日までに留学生課に相談してください。

6. 2 授業時間

1 時限	8:30～10:00
2 時限	10:10～11:40
3 時限	12:40～14:10
4 時限	14:20～15:50
5 時限	16:00～17:30
6 時限	17:40～19:40

6. 3 指導教員・科目アドバイザー

指導教員（Academic Advisor）はみなさんの母語または英語で指導を受けることができます。自身の指導教員は受入許可書でご確認ください。

科目アドバイザーは、履修についてアドバイスしてくれます。

科目アドバイザー

日本語科目	中井 陽子（なかい ようこ） 教授	E-mail: ynakai@tufts.ac.jp 研究室: 留学生日本語教育センター 508 室
日本語以外の科目	久野 量一（くの りょういち）教授	E-mail: rkuno@tufts.ac.jp 研究室: 研究講義棟 729 室
	加藤 美帆（かとう みほ） 教授	E-mail: mihokato@tufts.ac.jp 研究室: 研究講義棟 528 室
	友常 勉（ともつね つとむ） 教授	E-mail: ttomotsune@tufts.ac.jp 研究室: 研究講義棟 707 室

7. その他

7. 1 就労許可

- (1) 事前に入出国在留管理庁から許可を得れば、留学生は最大週 28 時間までアルバイトとして働くことができます。ただし、風俗店等は除きます。なお、本学はクォーター制を取っているため、**夏学期・冬学期中もアルバイトとして働くことが出来るのは最大週 28 時間までです。**
- (2) 就労が学業に悪影響を及ぼさないよう、事前に指導教員に相談し、指導に従ってください。
- (3) 交換留学プログラム終了後（1 月または 7 月）は、留学ビザの有効期間内に出国してください。
また、交換留学プログラム終了後は本学の学生としての資格を失っているため、働くことはできません。

7. 2 相談・届出等

(1) 学生相談室

困ったことや悩み事がある場合には、学生相談室で相談員に相談してください（学生相談室は予約制となっております。初回申し込みは、直接来室、指定フォーム、電話いずれかで行ってください。電話での相談申し込みも可能ですが、できる限り指定の予約申し込みフォームから連絡をしてください。）。

日 時：月曜～金曜 10:00～12:30、13:30～16:00

場 所：保健管理センター棟 1 階

連絡先：042-330-5560

初回申込方法：以下の HP を参考にしてください。

<https://www.tufs.ac.jp/institutions/facility/sccs/>

(2) 留学生課（本部管理棟 1 階）

次のような事柄は留学生課に相談または届け出てください。

- ・ 履修登録に関する質問や相談
- ・ 各種証明書に関する相談
- ・ 住所、電話番号、メールアドレスなどの変更
- ・ 帰国や一時出国などの予定

日 時：月曜～金曜 9:00～12:40、13:40～16:30

場 所：〒183-8534 東京都府中市朝日町 3-11-1 東京外国語大学

本部管理棟 1 階

e-mail：inbound@tufs.ac.jp

<シラバス検索の方法 / How to check syllabus>

1. TUFS のウェブサイトアクセス: <https://www.tufs.ac.jp/>

2. 「在学生の方へ」をクリック



3. ページを下にスクロールし、「シラバス検索」をクリック



4. 「日本語」をクリック

文字サイズ 小 **中** 大 日本語 English

東京外国語大学
Tokyo University of Foreign Studies

開講科目検索	
入学年度	2024年度 ▼
開講期	
開講年度	2024年度 ▼
開講学期	----- ▼
開講学部	----- ▼

5. 時間割コード（または必要な情報）を入力し「検索」をクリック

文字サイズ 小 **中** 大 日本語 English

東京外国語大学
Tokyo University of Foreign Studies

開講科目検索	
入学年度	2024年度 ▼
開講期	
開講年度	2024年度 ▼
開講学期	----- ▼
開講学部	----- ▼
時間割	
授業科目区分	階層1: ----- ▼ 階層2: ----- ▼ 階層3: ----- ▼
曜日	☐ 月曜日 ☐ 火曜日 ☐ 水曜日 ☐ 木曜日 ☐ 金曜日 ☐ 時間外 ☐ 集中
時限	☐ 1時限 ☐ 2時限 ☐ 3時限 ☐ 4時限 ☐ 5時限 ☐ 6時限
時間割コード	-----
講義棟名	----- ▼
教室名	----- ▼
対象年次	----- ▼
授業開講形態	----- ▼
授業形態	----- ▼
使用言語	----- ▼
授業題目の表示	☒ 授業題目を表示する

シラバスを検索する最も簡単な方法は、時間割コードを使用することですが、曜日、時限、教員名などで検索することもできます。

シラバス検索活用のヒント

To search for 教養外国語/ Foreign Language Courses

授業科目区分 Subject classification

階層 1 Level 1: 言語科目 Language Courses

階層 2 Level 2: 教養外国語 Foreign Languages Courses

階層 3 Level 3: 自分の学びたい言語を選ぶ Choose the language you want to study

***「非モジュール言語科目」と「モジュール言語科目」の授業は ISEPTUFS 学生は履修不可です。「教養外国語」の中から選んでください。**

To search for GLIP 英語/GLIP English

授業科目区分 Subject classification

階層 1 Level 1: 言語科目 Language Courses

階層 2 Level 2: GLIP 英語科目 GLIP English language Courses

***English A は ISEPTUFS 学生は履修不可です。English B または C を選んでください。**

To search for Fundamental Japanese Courses/基礎日本語科目

授業科目区分 Subject classification

階層 1 Level 1: 言語科目 Language Courses

階層 2 Level 2: 基礎日本語科目 Fundamental Japanese Courses

To search for General Courses on Japan/教養日本力科目

授業科目区分 Subject classification

階層 1 Level 1: 教養科目 Liberal Arts Courses

階層 2 Level 2: 教養日本力科目 General Courses on Japan

<オンライン授業サポート / Online Class Support >

オンライン授業サポートについては、以下の HP を参考にしてください。

(JP) https://www.tufs.ac.jp/student/lesson_course/zoomsupport.html

(EN) https://www.tufs.ac.jp/english/student/lesson_course/online-support.html

<オンラインでの履修登録の方法 / How to conduct online course registration>

(履修登録期間のみ可)

1. 上記「シラバス検索の方法」の 1 と 2 を行い、ページ下部へスクロールして「学務情報システム」を検索



2. 自分の ICC アカウントのユーザーID とパスワード（青）を入力する

The screenshot shows the login page for the Tokyo University of Foreign Studies Academic Information System. At the top, there are language selection buttons for '日本語' and 'English'. Below them is the university's logo and name in Japanese and English. The main heading is 'ようこそ、東京外国語大学学務情報システムへ' (Welcome to the Tokyo University of Foreign Studies Academic Information System). A subheading states: 'このサイトでは、みなさんの東京外国語大学での教育・学生生活をサポートします' (This site supports your education and student life at Tokyo University of Foreign Studies). The login form has two input fields: 'ID' and 'パスワード' (Password). A red arrow points to the 'ID' field with the label 'ユーザー ID'. Another red arrow points to the 'パスワード' field with the label 'パスワード (青)'. Below the password field is a 'ログイン' (Login) button. At the bottom, there is a note: 'IDまたはパスワードに誤りがあります。' (There is an error in the ID or password). Below this note is a paragraph of text: '学生は総合情報コラボレーションセンターのアカウントで、教員は本システム専用のアカウントでログインして下さい。10回間違えるとこのシステムに入れなくなるので注意して下さい。入れなくなった場合は教務課窓口に申し出て下さい。ログイン後、一定時間（60分間）操作がない場合、不正利用防止のため、自動的にログオフされるので注意して下さい。' (Students use the account of the Comprehensive Information Collaboration Center, and faculty use the account dedicated to this system to log in. Please be careful not to be locked out of this system after 10 incorrect attempts. If you are locked out, please contact the Academic Affairs Office. After logging in, if there is no operation for a certain period (60 minutes), to prevent unauthorized use, you will be automatically logged off, so please be careful.) At the very bottom, there is a link: '【在学生へのお知らせはこちら】 <http://www.tufs.ac.jp/student/>

3. ログイン後、以下の画面が表示されるので、「履修・成績情報」をクリック



4. 「履修登録」をクリック



履修したい授業の曜日・時限を選んでください。

履修したい授業が表示されない場合は、以下にメールをしてください。

inbound@tufs.ac.jp

授業の予定などについての重要なメッセージ、成績、オンライン授業の詳細、その他の連絡が学務情報システム上で確認できます。

学務情報システムに毎日ログインし、情報を確認するようにしてください。